積善

題字　第241世天台座主　玄深師（恵亮院蔵）

餘慶寺だより

編集・発行　上寺山餘慶寺
〒701－4232 岡山県瀬戸内市邑久町北島1187
納経所　TEL　086－942－0186　FAX 086－942－0187
恵亮院　TEL/FAX 086－942－3788
本乗院　TEL　086－942－2791　FAX 086－239－5823
吉祥院　TEL/FAX 086－942－3789
定光院　TEL　086－942－2356　FAX 086－944－1490
明王院　TEL　086－943－1030　FAX 086－943－1069
圓乗院　TEL　086－942－2356
ホームページアドレス　https://yokeiji.or.jp/

一口法話

しゅうかつ

厳しい暑さの夏を過ぎ、秋になりましたが、九月になってもまだ暑さが続くことでしょう。それに加え、熊本での地震、各地で発生する大雨による例年になくたくさん発生した台風。海外でも洪水被害など、毎日報じられています。

今年から気温四〇度以上となった日の名称が「酷暑日」と決まりました。夏日、真夏日、猛暑日、そしてついに酷暑日。新しい言葉が必要になるほど世の中がかわってきているのです。この先、酷暑日より上の言葉を考える日がこないことを望むばかりです。

新しい言葉といえば「しゅうかつ」。以前は「しゅうかつ」と聞いて思い浮かぶのは就職活動の「就活」でしたが、今では人生を終えるための活動の「終活」の方が多いのではないでしょうか。すでに定着している感があります。また具体的に活動を始める「終活」に対し、まず家族で話し合う「家族会議」という言葉もあります。

命の終わりは私たちに平等に訪れますが、それまでをどう生きるか、そしてどう迎えるかなどを考える機会があれば、本人にとっても、家族にとっても、よりどころとなるのではないでしょうか。

お盆やお彼岸、年末年始など、親族が集まる機会に少しでも話題にできれば心が軽くなるでしょう。

還暦を過ぎ、自分が過ごしてきた時間よりも、未来の時間の方が確実に短くなっていますが、経験値ではカバーできないほど世の中は変化していきます。この変化が良い方へ向かっていると信じて、一歩ずつ進んでいきましょう。



餘慶寺からのお知らせ

餘慶寺 HPアドレス　https://yokeiji.or.jp/

薬師縁日（於　薬師堂）

毎月８日　午前10時～（8月はありません。）
護摩祈祷をしています。ご祈祷のお申し込みは随時納経所で受け付けています。

観音縁日（於　本堂）

毎月18日　午前８時～
みんなで観音経をあげます。お経本は本堂にありますので、お気軽にお詣りください。



奉納書道展、締め切り迫る！　各院または納経所へお届けください

毎月第二日曜日 午後二時より釈迦堂にて納骨堂説明会を行っています

餘慶寺境内紹介

回向柱と善の綱

上寺山餘慶寺の境内北東、薬師堂の手前に三十三年に一度の御開帳の際に建立した「回向柱」が祀られています。

この回向柱は、平成十年の十月上寺山餘慶寺開山一千二百五十年の特別開帳の時に建立されたものです。

御本尊「千手観世音菩薩」の手から五色の布『善の綱』を伸ばし、内陣から外陣を通り、堂外の回向柱に結びます。

参拝者がこの回向柱に触れてお詣りをすることで、善の綱を通じて直接、御本尊様とご縁を結ぶ事が出来ます。

現在は、平成二十四年の御開帳の時に建立された回向柱が、本堂正面に有ります。

ご参拝の時は、どうぞ回向柱に触れて御本尊様とご縁を結び、功徳を戴いて下さい。





よけいじ寺子屋だより

寺子屋写真館　会場：餘慶寺会館（十四時～）





今後の予定

☆『お彼岸の話し』　九月十三日（日）
講師　圓乗院住職　西野　祐誠師

☆『仏教の中の花と華』　十月四日（日）
講師　吉祥院住職　大石　恵海師

☆『このごろのお葬式と法事の話』　十一月三日（火・祝）
講師　本乗院住職　小林　周伸師

☆『楽しく年賀状づくり』　十一月二十八日（土）
講師　日本画家・岡山日展会員　神戸淑子先生
※道具等はこちらで用意いたします。

※どなたでも聴講できます。お誘い合わせのうえ、ご参加ください。

※詳しくはHPをご覧ください。



編集後記

夕立、驟雨、虎が雨、夏の雨には様々な雨がございますが今年の夏は、テレビをつけると日本各地の雨による被害の情報が多く、被災された方々が一日も早く平穏無事な日常を取り戻せるよう、祈らずにいられません。

私たちは自然に逆らう事はできませんが、備える事はできます、備える心をいつも保ち日々を過ごしていきましょう。

合　掌



古い塔婆のお焚き上げや、古い盆提灯の供養もしていますので餘慶寺本堂へお持ちください。

薬師護摩祈祷　護摩木三百円　木札授与三千円／五千円

餘慶寺 水まつり のご報告


万灯会灯籠の灯に包まれた境内

八月二十九日（土）十八時より、餘慶寺本堂・境内において水まつり（施餓鬼会・万灯会）を厳修いたしました。

施餓鬼会とは、阿難が釈尊に教えを請い、餓鬼の予言により残り三日の命であった寿命を延ばすことができた説話にもとづく仏教行事で餓鬼だけでなく、先祖代々の供養を行い、同時にみなさん自身の福徳延寿をお祈りさせていただく法要です。

万灯会では、奉納していただきました万灯会灯籠に灯りを燈しご先祖様の菩提をお祈りいたしました。


沢山の方が施餓鬼のお参りにこられました。


チョヨンヒ韓国伝統舞踊研究の皆様による舞と演奏


三重塔前で参拝者の皆様と一緒にお参りをしました。

今年はチョヨンヒ韓国伝統舞踊研究所の皆様による舞と音楽の奉納演奏が行われました。

また奉納演奏後には、お楽しみ抽選会が行われ境内がとても賑わいました。

皆様が餘慶寺に来られてご先祖様への供養の為に手を合わせる姿を一緒に来ている子ども達や次の世代が見て、同じようにそっと手を合わす、そこには目には見えないかもしれませんがとても大切な「想い」が次の世代に継承された証です。

餘慶寺の水まつりの施餓鬼会や万灯会がいつまでも皆様の「想い」を継承していける場であり続けれますようこれからも精進してまいります。

また餘慶寺では、24時間テレビ49「愛は地球を救う」のチャリティー募金を受付で行わせていただきました。

参拝に来られた皆様にはご理解・ご協力ありがとうございました。

寺遊びinよけいじ のご報告



夏休みに入った子どもたちにお寺で学び、お寺で楽しみ、お寺を身近に感じてもらおうと例年開催をしている「寺遊びinよけいじ」が今年も行われました。

熱中症予防をしっかり行い餘慶寺の諸仏や諸堂を参拝し、仏様の仏絵に色を塗る写仏や地元のチェロ奏者の岡本渚様によるチェロの生演奏等楽しい一日になりました。



餘慶寺 寺宝展

十月十一日（月・祝）
九時三十分～十六時

会場　本堂・薬師堂・餘慶寺会館





今年で第二十四回となりました餘慶寺寺宝展が右記日時に開催されます。

今年は餘慶寺の寺宝の公開のほかに、山内塔頭寺院の恵亮院でも貴重な寺宝の特別一般公開が行われます。

また境内では、もみじカフェやマルシェの出店など、様々なイベントをご用意して皆様のお参りをお待ちしていますので、お誘い合わせの上、ぜひ上寺へおいでください。

なお、詳細につきましては別紙チラシをご覧下さい。